

センター通信

2025年4月号(505号)

守山市地域総合センター

守山市矢島町 3091 番地

電話・有線 585-4822

FAX 585-5254

「第34回ふれあいもりやま展」

守山市、守山市まちづくり人権教育推進協議会主催

2月に市役所多目的ホールで開催されていた「第34回ふれあいもりやま展」。3月号では「ポスターの部」の金賞作品6点を紹介しましたが、今回は「標語の部」と「詩の部」の金賞作品を掲載します。

【標語の部】

*すべての部の金賞・銀賞作品は、守山市ホームページに掲載しています。

「声かけて ひとりぼっちを なくそうよ」
「いじめなし 見て見ぬふりも いじめだよ」
「声上げよう みんなの人権 守るため」
「ひとごとと 見ていた あなたも 共犯者」
「いじめ見て 放っておくのも いじめです」
「見て見ぬふり あなたが一番 いじめてる」
「知らんぷり あなたも差別の 仲間入り」

小津小学校2年 ^{なかきた}中北 ^{ゆうり}悠李さん
守山小学校4年 ^{みやうち}宮内 ^{ゆうま}優馬さん
吉身小学校6年 ^{とよいけ}豊池 ^{さな}沙渚さん
明富中学校1年 ^{うえじ}上路 ^{りお}梨桜さん
市立守山中学校2年 ^{やまもと}山本 ^{わたる}航瑠さん
市立守山中学校3年 ^{うちたに}内谷 ^{いつき}樹さん
一般 ^{つだ}津田 ^{しょうじ}昭司さん

【詩の部】

「うれしい言ば」
大すぎと言われると
え顔になる
すごいねと言われると
も、とがねばう
かんばうているねと言われると
ゆうきがうる
やさしいねと言われると
気分がよくなる
またあそぼうと言われると
え顔になる
だいじょうぶと言われると
やるきがうる
わたしは、うれしい言ばをもち、とあつめて人に
玉津小学校2年
もりぐちのあ 森口乃愛さん

「うれしい言ば」
名前 木木□ のあ

同じでもいいちがってもいい
ほかの人をからかうのは人を大切にしないことだから
ちがっていったまからかわない
人の心はかんたんに
きずつくから
みんなとちがっていったま
自分のこともいいと思えて
ちがっていったまいいんだよ
だって全部同じ人なんて
いないから
みんなも自分もちがっていい
ちがいがあってもいいんだよ
お谷 あやめ

「言葉は魔法」

言葉は魔法
慰めることも
癒やすこともできる
けれど悲しくさせることも
傷つけることもできてしまう
言葉ひとつで変えてしまう
友情や信頼
友達の心も自分の心も大切な家族の心も
大声で話すこと小さな声で話すこと
いろいろな話し方ができる
慰めるには小さな声で
発表するとき普通の声で
言葉の魔法で楽しくなる
傷つく魔法は使わない
人生が豊かになる魔法を使う
言葉の魔法を使う
慰めることも癒やすこともできる魔法を

玉津小学校5年

あだち ゆいか 足立 結佳さん

中洲小学校3年

おたに あやな 尾谷 彩名さん

2024年度地域総合センター「人権まつり」

2025年3月8日(土)人権講座第13講座



2024年度の人権講座は、対面で13講座、オンラインで1講座を発信しました。延べ1000名以上の参加をいただきました。

最終講座として「人権まつり」を3月8日(土)開催しました。今回は、県外からのお越しを含め74名の参加があり、「人権」を感じ考える2時間半を過ごしました。

開会挨拶の後、ドキュメント映画「ある精肉店のはなし」を全編視聴しました。この映画に出演されている北

出さんに以前の「人権まつり」で太鼓作りについてお話をいただいた時に、15分ほどのダイジェスト版を観せていただいたところ、参加者から「全編が観たい」との希望があり、今回の上映となりました。

上映に際して、今回は東京から瀬藤（はなぶさ）あや監督にお越しいただき、上映後に撮影時のエピソードや映画製作への思いをお話いただきました。

この映画は、啓発映画ではありません。「差別はだめです。部落差別を解消しましょう!」という言葉はありません。映画の冒頭、屠場で牛の命をいただくシーンから始まります。ショッキングで目を背けてしまうシーンかもしれませんが、その場面だけを観て「牛がかわいそう」と同情し、働いている人たちに対し残酷な人とレッテルを張り蔑み差別する人もいるかもしれません。しかし、映画が進む中で特別な仕事ではなく、私たちの食につながる大切な仕事であると感じます。北出さんたちが特別な人ではなく、家族の絆を大切にされている暖かく優しい人たちであることが見えてくることで、多くの気づきがあります。クルーの皆さんは、近くに部屋を借りカメラが無い時でも北出精肉店や地域に出向き関係を築かれました。その熱意がリリースから12年経過した今でも、多くの人に支持され、心に響く映画になっているのだと思います。

参加者の皆さんから貴重な感想をいただいたので紹介します。

【参加者の声（一部抜粋）】

* 誇りをもって家畜の生命をいただき、余すことなく利活用される牛の命の尊さと、それを最大限に活かす屠畜と食肉処理の技に敬服します。「被差別のつらさも改善されていく、日々の暮らしに元気が出る、明るくふるまえる」長男のパートナーさんの言葉を重く受け止めました。未だ結婚差別のつらい実状があると聞きます。正しく研修を続け、科学的に学ぶことで正しい認識と、正しいとすべき行動判断のできる市民が増えていきますよう願うばかりです。本日は貴重な体験をさせていただき有難うございました。監督のお話を聴く機会を得ましたことも有難いことでした。先入観と偏見で想像をたくましくし、無自覚に命をいただいている我々にとって、やはり改めて実の場を見ることの意味について語られていて、映画化への努力についても学ぶことができました。ありがとうございました。

* ずっと見たかった映画で、自治会の人権学習会にて本橋成一さん監修の「いのちをいただく」の紹介をさせて頂いたり、近江牛ホルモンの試食や関連書籍の朗読会などテンションを上げてからこさせていただきました。北出さんが精肉の仕事の続けながら地域の中で家族と仲良く誇りを持って生きている様が、大変美しく感動しました。また牛の命が祭りの音（太鼓）となり、魂を鼓舞するのは感激でした。



ある精肉店のはなし

子育て講座第7講座「親子で遊ぼう！絵本とわらべうた」

子育てアドバイザー 河野由子さん 3月4日(火)



2024年度の子育て講座最終講座は、子育てアドバイザーの河野由子さんにお越しいただき『親子で遊ぼう！絵本とわらべうた』と題して絵本の読み聞かせやわらべうたを歌っていただきました。参加された7組の親子は、ゆったりと楽しいひと時を過ごすことができました。「メディアからの一方的な音は、聞き流す術を身に着けてしまう」「先生の話も自分に必要なければ聞き流す」「話を聞いていないから勉強が身につかない」「読み聞かせはいくつになっても大切」「CDやDVDでなく、大好きな大人の声で語り掛けたり、唄ったりしてください」などのアドバイスがありました。

『いないいないばあ』は、驚かしたり笑わせるものでなく、大切な人が見えなくなった不安と、見つかった安心の交互の心境の変化が大切」なども貴重なお話でした。1時間のお話でしたが、終了後も子育てについての相談や簡単なおもちゃの作り方など、参加者と先生が交流をされていました。

参加者のことば

- *「私の知らないわらべうたがたくさんあり、私にとっては新鮮でした。心地よいリズムが子どもにとって安心につながるのだと一緒に感じました。何の準備もなく「すっ」とできるので、いろいろな場面で活用したいと思います。
- *子どもが嬉しそうな表情をするわらべうたを教えていただき、講座のあと家でも実践しました。スマホに頼らず、子どもと楽しく手遊び唄を育児に取り入れていきたいです。



フォトスケッチ

なかよしひろば「閉講式」3/3・10

幼児クラブ「お店やさんあそび」3/6・7



人権講座認定証を発行します

2024年度の人権講座では、参加カードを配布し人権講座に参加された時にスタンプを押ささせていただきました。

今回は、13回の対面式講座への参加回数（参加率）により、『人権講座認定証』を発行させていただきます。50%以上の参加率（7回以上参加）の方が対象になります。（期限までに提出された方のみ掲載しています）

ゴールド認定（100%参加）

玉津学区民生委員児童委員協議会様

シルバー認定（75%以上参加）

木村 和正 様

玉津小学校PTA様

*2025年度も参加カードを発行します。個人でもグループ・団体でもご参加ください。

4月行事（地域総合センター・児童センター）

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	火		16	水	AM おやこひろば・PM 自由遊び日
2	水	AM おやこひろば	17	木	自由遊びの日
3	木	自由遊びの日	18	金	
4	金	自由遊びの日	19	土	自由遊びの日
5	土	自由遊びの日	20	日	
6	日		21	月	
7	月	自由遊びの日	22	火	自由遊びの日
8	火	自由遊びの日	23	水	AM おやこひろば・PM 自由遊び日
9	水		24	木	自由遊びの日
10	木	自由遊びの日	25	金	
11	金	自由遊びの日	26	土	自由遊びの日
12	土	自由遊びの日	27	日	
13	日		28	月	自由遊びの日
14	月	自由遊びの日	29	火	昭和の日
15	火	自由遊びの日	30	水	AM おやこひろば
*	*	* * *	*	*	* * *

【2025 年度クイズその1】2024 年度 2 月号で出題したクイズ 9 の答えは、「安乗埼灯台（あのりさきとうだい）」でした。三重県志摩市阿児町にあり、全国にある観光でのぼれる灯台 16 基の 1 つで、唯一の四角形の灯台です。大王崎灯台の少し手前にあります。今回の正解を寄せていただいた方は、美濃部 薫さんでした。

では、2025 年度のクイズその 1 です。私は趣味で日本 100 名城や続日本 100 名城などお城を巡ってスタンプを集めています。ほとんどのお城は城跡と言われる状況で、天守閣が戦火や明治の廃城令で取り壊されたものが多いです。そんな中で、現存する

天守閣で国宝に指定されているお城が 5 つあります。その 1 つは彦根城ですが、残る 4 つをご存じですか。わかった方は、地域総合センターまで。（担当：古川）



守山市地域総合センターは、次のスタッフで、心も新たに 2025 年度をスタートします。よろしくお願いします。

《地域総合センター職員》

所 長	小寺克茂
係 長	中嶋謙夫
同和教育指導員	古川良彦
児童厚生員	樋上順子
児童厚生員（新）	国保真理
児童厚生員	橋本啓代
就労安定推進員（新）	大森 恵

【奥野児童厚生員が 2024 年度末で退職します】

13 年間お世話になりました。

地域の方々、そしてたくさん子どもたちと過ごさせていただき、私自身がパワーをもらっていました。学ぶことも多くあり、とても貴重な日々でした。

ありがとうございました。

奥野 智子

2025 年度 登録制親子教室「幼児クラブ」「なかよしひろば」 申し込みについて

2025 年度の申込みの詳細については、「広報もりやま」4 月 1 日号をご覧ください。児童センターだより 4 月号ホームページにも掲載しています。昨年とは申込方法が変更になっています。